



子どもを支える仕組み（校内支援体制）

校長 上中 研治

校庭の花壇には色とりどりの花が咲き競い、爽やかな風が心地よい季節となりました。ゴールデンウィークが始まることもあり、子どもたちの笑顔がいつも以上に輝いて見えます。

一方で、世間一般に「五月病」という言葉があるように、連休明けは4月からの環境の変化による緊張やストレスが疲れとなって現れ、意欲の低下や体調不良が起こりやすい時期でもあります。こうした時こそ、私たち大人が子どもたちのサインを受け止め、支えていきたいものです。

今月号では、本校の「子どもを支える仕組み（校内支援体制）」の一部をご紹介します。かつてとは異なり、現在は多様な専門職がチームとなって子どもたちを見守っています。

- **児童支援専任教諭** 校内を巡回し、児童支援に関わる様々な課題に迅速に対応します。
- **学びコーディネーター** 学校と地域をつなぎ豊かな学びの環境を整えます。
- **支援教育コーディネーター** 児童支援専任と連携し、一人ひとりに応じた具体的な支援方法を構築します。
- **スクールカウンセラー** 心理の専門家です。教師とは異なる視点から心の課題を分析し、支援します。
- **スクールソーシャルワーカー** 福祉の専門家です。ご家庭と関係機関をつなぐなど、生活環境面を支援します。
- **支援教育支援員** 通常学級において、学習面や生活面の支援をします。
- **学習支援員** 通常学級において、学習面の支援をします。
- **学校生活支援員** 通常学級において、生活面の支援をします。
- **介助員** サポート級において、学習面の支援や、生活面の介助を行います。

この他にも、管理職や養護教諭を含む「新宿小の全職員」が一丸となって、子どもたちを支えてまいります。お子様のことで気になることがございましたら、担任や学年主任はもちろん、内容に応じて児童支援専任やスクールカウンセラーも窓口となります。どうぞお気軽にご相談ください。また、学校からご相談させていただく際も、お子様の健やかな成長のためにパートナーとしてお力添えをいただけますと幸いです。ご家庭と学校が手を取り合い、大切なお子様を共に育てていきましょう。

◎1年生スタートカリキュラムボランティア

今年度も、新1年生がスムーズに小学校生活を過ごせるように、多数の保護者の皆様にご協力していただきました。引き続き、本校の教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願いします。

